



使用済み遊技機から取り外した  
部品等のリユース事業

株式会社ユーコープロ



# 使用済み遊技機がリサイクル？

## ■ 遊技機業界の現状

- ・全国にある遊技場の数 11,627店舗
  - ・設置台数（ぱちんこ機・パチスロ機） 4,597,819台
- （平成26年実績、警察庁発表）
- ・新台販売台数（ぱちんこ機・パチスロ機） 約320万台（平成26年実績）
  - ・業界内のリサイクル選定業者により国内で適正処理されているとされる数は約290万台（平成26年実績）
- 不明台の多くはブローカー等が高値で買取り、海外（香港経由中国）へ輸出されている
- 不明な部分が不法投棄問題や環境汚染に繋がる

## 遊技機業界としての取り組み

### 1. 業界団体によるリサイクル推進委員会の発足

遊技機リサイクル選定業者の選定・視察・指導、リサイクル率の管理

### 2. リサイクルを視野に入れた開発

メーカーの開発チームとリサイクル業者とで新台の構造を協議

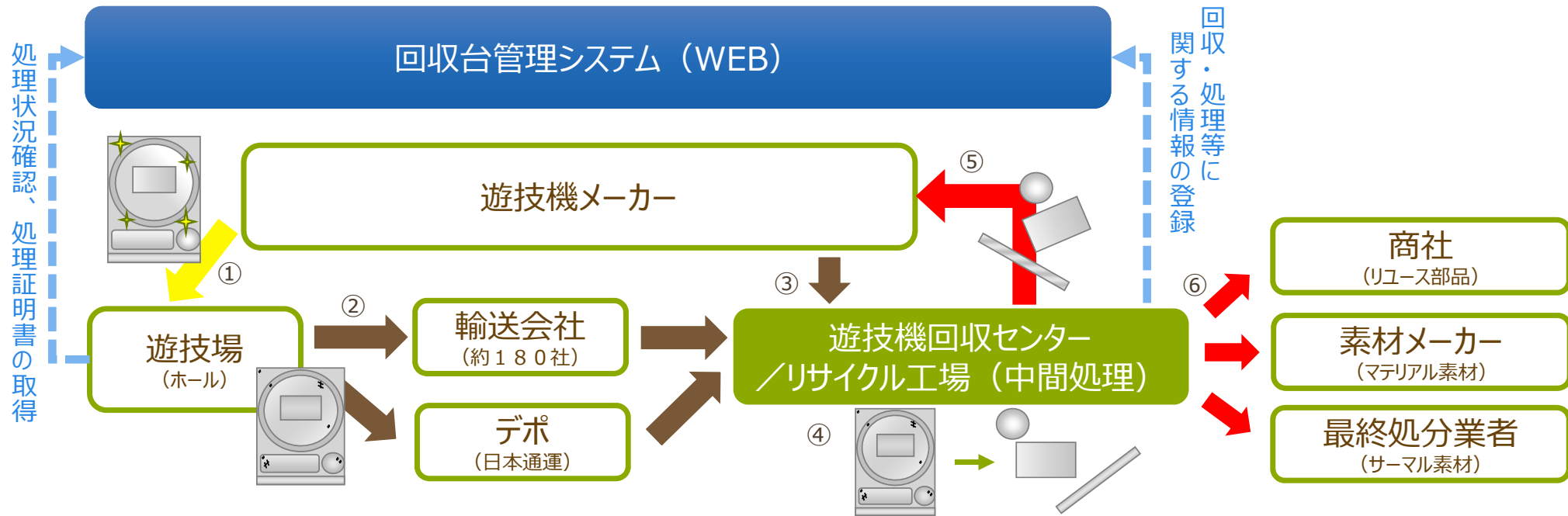
### 3. 全国より回収が行える「日工組遊技機回収システム」の構築

ぱちんこメーカーの団体である日本遊技機工業組合（略称：日工組）と当社とで遊技場が無償で使用済み遊技機の廃棄を行えるシステムを構築。

環境省の広域認定制度を取得し、適法・適正に回収から処理までを行える。

排出者がシステム上で機歴管理を行えるWEBシステムも構築。

# 使用済み遊技機の主な流れ（日工組遊技機回収システム）



①遊技機メーカーからホールへ新台を販売。

②導入後、入れ替えた使用済み遊技機を「メーカー下取り」「当社買取り」「ホール廃棄」のいずれかで排出する。

③回収センターへ搬入後、遊技機メーカーよりリユース部品取りの依頼がある。(事前に依頼も有り)

④当社工場にてリユース部品を丁寧に取り外し、その他は手分解で素材別に選別。分解が困難な物は破砕機で破砕・選別する。

⑤リユース部品を検品・梱包し、遊技機メーカーへ返却する。

⑥その他のリユース部品やマテリアル素材は商社や素材メーカーへ売却。売却できない素材は産業廃棄物として処理。



# 遊技機回収センター リサイクル工場



1



製造番号 (QRコード) 読み取り

2



仕分け・保管

3



手分解 (大バラシ)

4



手分解 (軽作業)

5



検品・梱包

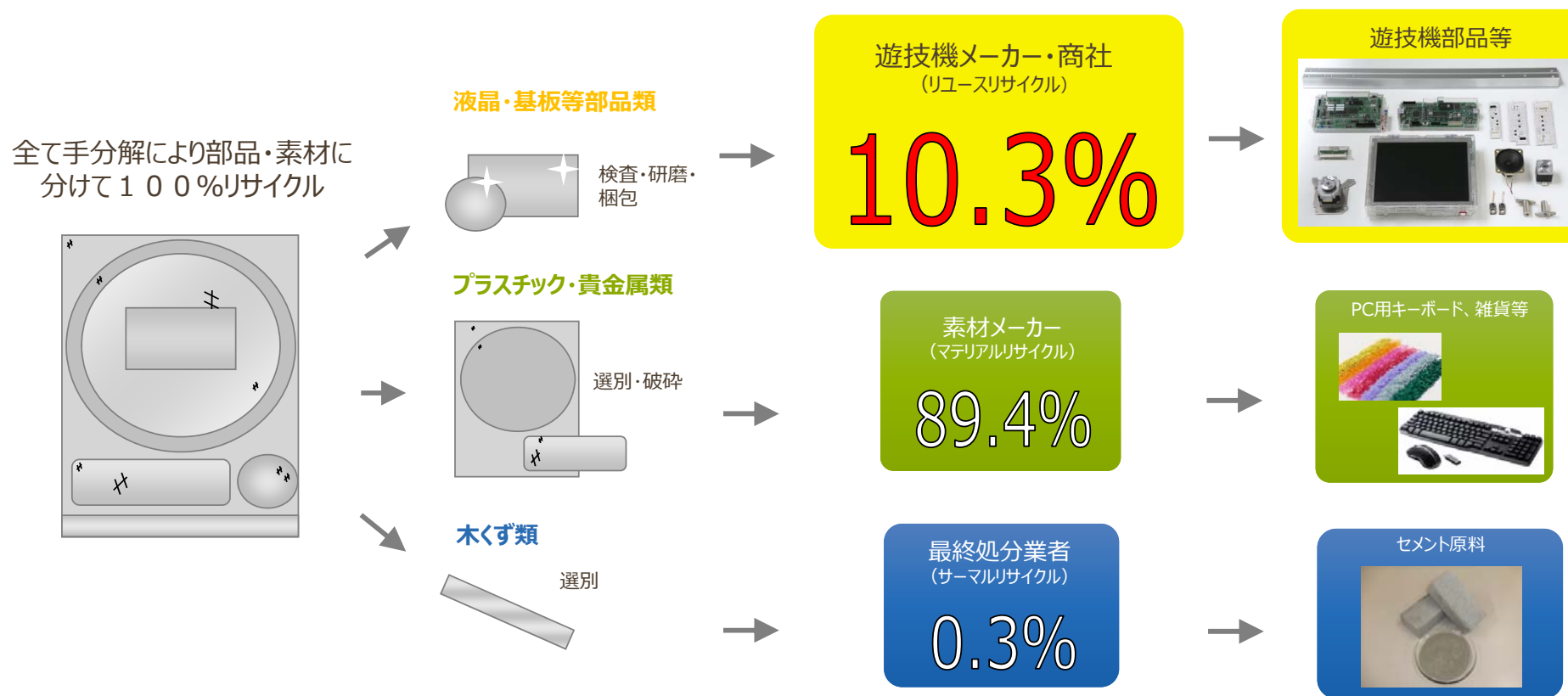
6



破碎・選別

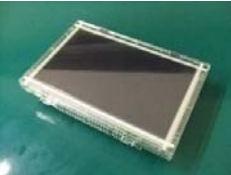




# 当社のリサイクル率

使用済み遊技機のリサイクルと、リユース事業へ注力し、循環化を目標とする



※重量ベース、平成26年度実績

## リユース部品の再利用方法

リユース部品名	再利用方法	再利用先
<p>液晶</p>  <p>液晶</p>  <p>液晶 (パネルのみ)</p>	<p>【国内】 新しく販売される遊技機の液晶として再利用</p> <p>【海外】 小型家電の液晶として再利用 (カーナビ、フォトフレーム、液晶テレビ等)</p>	<p>遊技機メーカー</p> <p>商社</p>
<p>その他部品</p>  <p>スイッチ</p>  <p>鍵</p>  <p>電源</p> <p>etc...</p>	<p>【国内】 新しく販売される遊技機の部品として再利用</p>	<p>遊技機メーカー</p>

## リユース促進による効果と今後の展望

### ■リユース促進による効果

- ・業界内外での資源の有効活用
- ・製造コスト削減による業界の発展

### ■今後の展望

- ・処理 = 製造の一部となるようなサイクルの確立

